

富士市合併記念式典



富士市合併記念式典 11月1日 ロゼシアター

もくじ

- ② 世論調査結果報告
- ⑥ 12月は地球温暖化防止月間
- ⑧ 職員の給与などを公表します
- ⑩ 中央病院からのお知らせ ほか
- ⑪ 10月のできごと ⑫ 暮らしのたより
- ⑬ 12月のカレンダー



富士市少年少女合唱団
富士ジュニアオーケストラ

皆さんの声を市政に生かします

「富士市の将来」

「自治会・地域コミュニティ活動」

レポート

市は、市民の皆さんの意見や要望を市政に反映させるため、毎年世論調査を実施しています。6月に行った第37回世論調査の結果がまとまりましたので、概要をお知らせします。

◆調査の概要データ◆
 テーマ 「富士市の将来」・「自治会・地域コミュニティ活動」について
 対象 市内在住の満20歳以上の男女3,000人
 抽出方法 住民基本台帳から等間隔無作為抽出
 調査期間 平成20年6月13日～27日
 調査方法 郵送調査
 有効回収数(率) 1,791人(59.7%)
 調査結果の比率は、百分率で表示し、小数点以下第2位を四捨五入してありますので、合計が100%にならない場合があります。

「富士市の将来」について

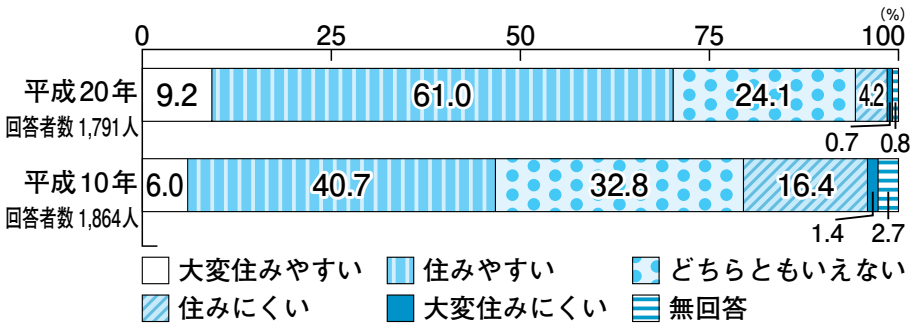


富士市消防団訓練礼式・消防操法訓練大会

富士市の住みやすさ

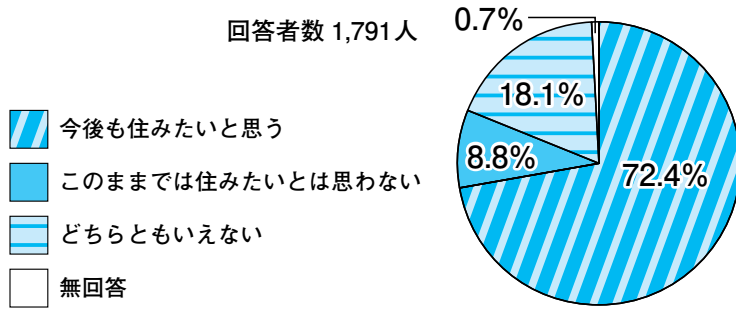
Q あなたにとって、富士市は住みやすい市ですか？

10年前に比べて「富士市は住みやすい市」と感じている人が23・5%増加
 「大変住みやすい」9・2%と、「住みやすい」61・0%を合わせた「住みやすい」が70・2%と7割を占めています。一方「住みにくい」4・2%と、「大変住みにくい」0・7%を合わせた「住みにくい」は4・9%となっています。年齢別に見ると、「住みやすい」と答えた人が最も多いのは70歳以上でした。また、平成10年の調査結果と比較すると、「住みやすい」は46・7%から70・2%と23・5%も増加しています。一方、「住みにくい」は、17・8%から4・9%と12・9%減少しています。「どちらともいえない」も、32・8%から24・1%と8・7%減少しています。



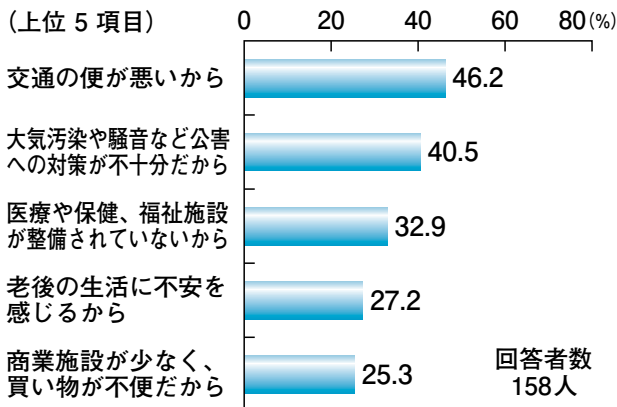
今後も富士市に住みたいか

Q あなたは今後も富士市に住みたいと思いますか？



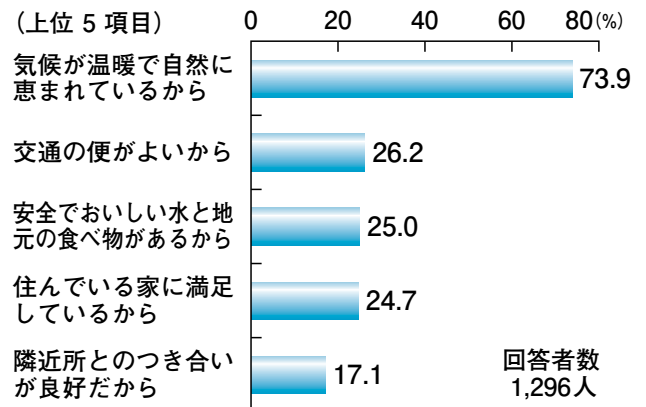
7割以上が、「今後も富士市に住みたい」と回答
 「今後も住みたいと思う」と答えた人が最も多く、72・4%と7割を超えています。一方、「このままでは住みたいとは思わない」と答えた人は、8・8%と1割未満に留まっています。

Q このままでは住みたくないと思う理由は何ですか？（複数回答）



住みたくない理由は、「交通の便が悪いから」が最上位
 「このままでは住みたくない」と答えた人に、その理由を尋ねたところ、「交通の便が悪いから」と答えた人が最も多く、46・2%となっています。次いで、「大気汚染や騒音など公害への対策が不十分だから」が40・5%、「医療や保健、福祉施設が整備されていないから」が32・9%、「老後の生活に不安を感じるから」が27・2%、「商業施設が少なく、買い物が不便だから」が25・3%となっています。

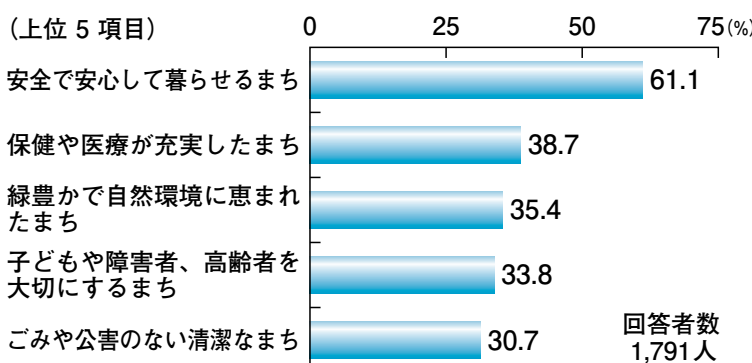
Q 今後も住みたいと思う理由は何ですか？（複数回答）



住みたい理由は、「気候が温暖で自然に恵まれているから」が7割以上
 「今後も住みたいと思う」と答えた人に、その理由を尋ねたところ、「気候が温暖で自然に恵まれているから」と答えた人が最も多く、73・9%と7割を超えています。次いで、「交通の便がよいから」が26・2%、「安全でおいしい水と地元の食べ物があるから」が25・0%、「住んでいる家に満足しているから」が24・7%と、いずれも2割を超えています。

富士市の将来像

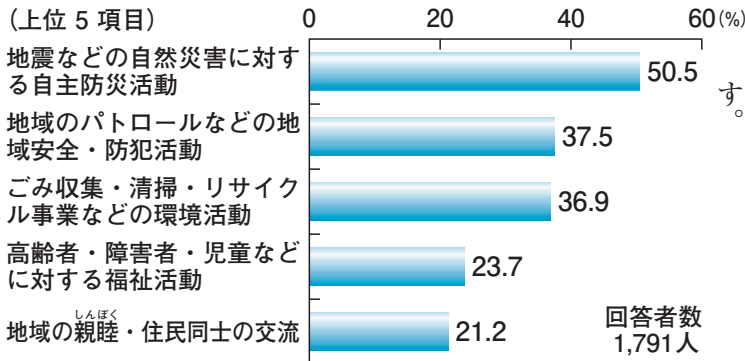
Q あなたは将来の富士市が特にどのようなまちになってほしいと思いますか？（複数回答）



6割以上が、将来の富士市は「安全で安心して暮らせるまち」を希望
 「安全で安心して暮らせるまち」と答えた人が最も多く、61・1%と6割を超えています。次いで、「保健や医療が充実したまち」が38・7%、「緑豊かで自然環境に恵まれたまち」が35・4%、「子どもや障害者、高齢者を大切にするまち」が33・8%、「ごみや公害のない清潔なまち」が30・7%と、いずれも3割を超えています。

町内会・区（自治会）に期待する内容

あなたが町内会・区（自治会）に期待する内容はどのようなことですか？（複数回答）



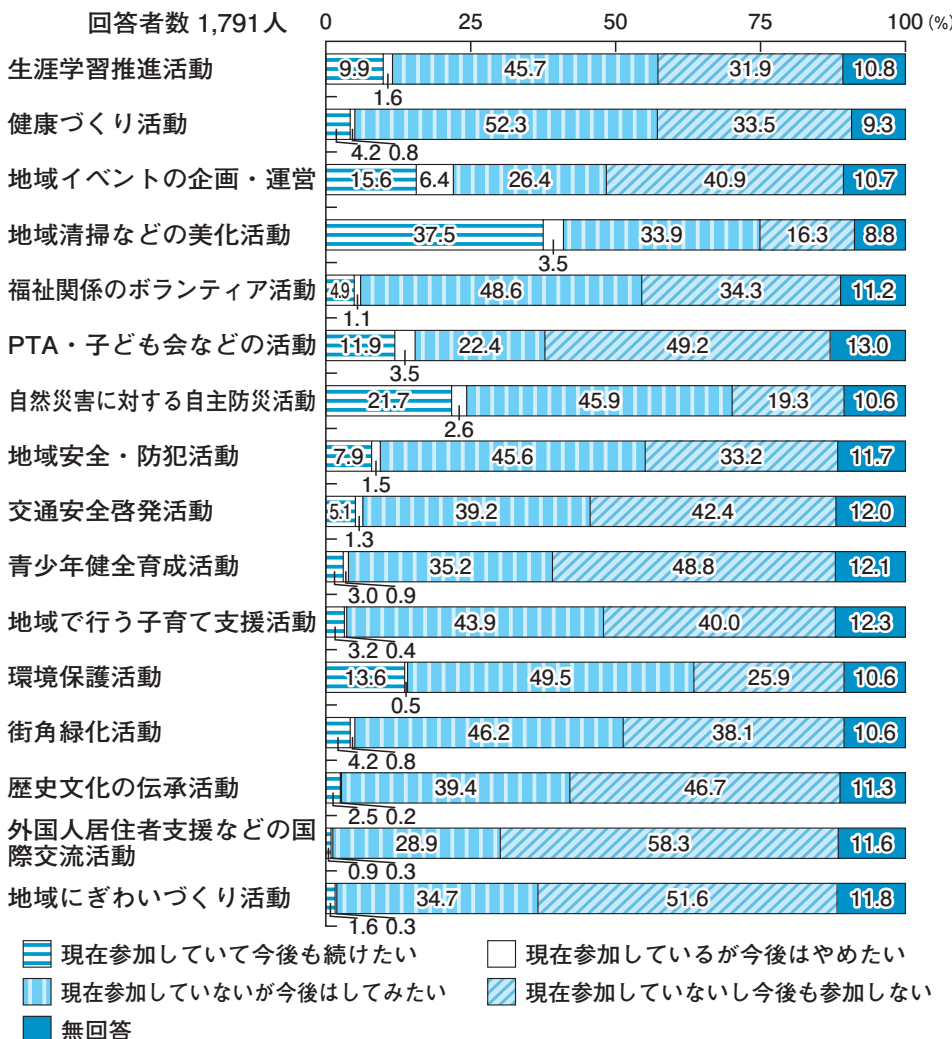
田子浦地区防災訓練

半数以上が「自然災害に対する自主防災活動」に期待

「地震などの自然災害に対する自主防災活動」と答えた人が最も多く、50・5%と半数を占めています。次いで「地域のパトロールなどの地域安全・防犯活動」が37・5%、「ごみ収集・清掃・リサイクル事業などの環境活動」が36・9%と、いずれも3割を超えています。

参加している・参加したいと思うコミュニティ活動

あなたは、次に挙げる地域コミュニティ活動に参加していますか？また、今後は参加したいと思いますか？



「現在参加しているが今後も続けたくない」活動は「地域清掃などの美化活動」が最上位

「現在参加しているが今後も続けたくない」活動で割合が多いのは、「地域清掃などの美化活動」で37・5%となっています。「現在参加しているが今後はやめたい」活動で割合が多いのは、「地域イベントの活動」で58・3%となっています。

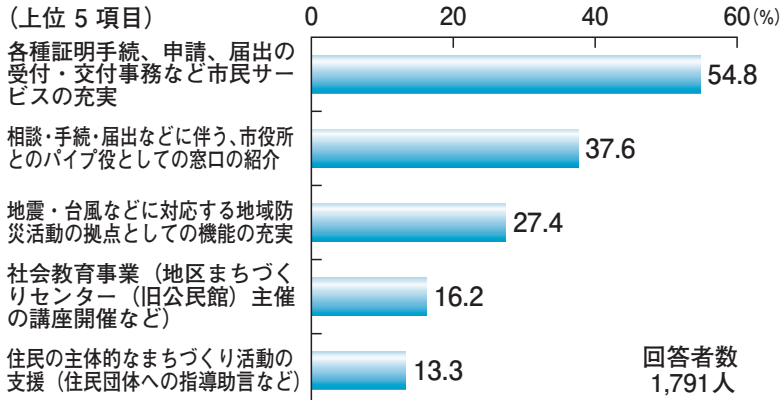
企画・運営」で6・4%となっています。「現在参加していないが今後はしてみたい」活動で割合が多いのは、「健康づくり活動」で52・3%となっています。「現在参加していないし今後も参加しない」活動で割合が多いのは、「外国人居住者支援などの国際交流活動」で58・3%となっています。

地区まちづくりセンターを充実させるために期待する機能



富士川まちづくりセンター開所式

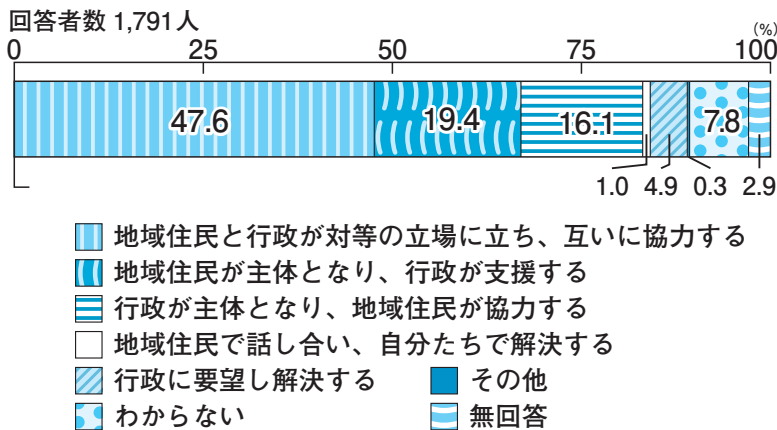
あなたは、地区まちづくりセンター（旧公民館）を今後一層充実させていく機能として、どのようなことを期待していますか？（複数回答）



半数以上がセンターに「市民サービスの充実」を期待している。 「各種証明手続、申請、届出の受付・交付事務など市民サービスの充実」と答えた人が最も多く、54・8%と半数を超えています。次いで「相談・手続・届出などに伴う、市役所とのパイプ役としての窓口の紹介」が37・6%、「地震・台風などに対応する地域防災活動の拠点としての機能の充実」が27・4%となつていきます。

地域住民と行政の望ましい関係

地域が抱えるさまざまな課題（高齢者支援や子育て支援など）を解決するため、地域住民と行政（市役所）は、どのような関係を持つのが望ましいと考えますか？



約半数が「地域住民と行政が対等の立場に立ち、互いに協力する」関係が望ましいと回答している。 「地域住民と行政が対等の立場に立ち、互いに協力する」と答えた人が最も多く、47・6%と約半数を占めています。 年代別に見ると、「地域住民と行政が対等の立場に立ち、互いに協力する」と答えた人が最も多いのは、40代で54・2%となっており、すべての年代で4割から5割を占めています。

広報広聴課
TEL (55)273066 FAX (51)1456

お忙しい中、今回の調査にご協力くださいました皆さん、ありがとうございました。皆さんからいただいた貴重なご意見を今後の市政の参考にし、まちづくりを進めていきます。なお、詳しい調査結果は、各図書館や市ウェブサイトでごらんになれます。

世論調査に関する問い合わせ

地域コミュニティ活動へ積極的に参加を



まちづくり課長
薬科 靖

地域「コミュニティ活動」とは、地域住民が自主的に組織運営し、地域のさまざまな課題を解決したり、地域の特色を生かしたまちづくりを推進したりする活動です。富士市には、「町内会・区」をはじめとして、「まちづくり推進会議」「生涯学習推進会」「子ども会」「交通安全協会」など、規模・目的ともに多種多様な団体があります。 地域「コミュニティ活動」により地域をよくすることは、自分や家族の生活をよくすることに即つながるので、市民の皆さんには積極的に参加していただきたいと思っています。 市は、今回の調査結果など、市民の皆さんからの意見をもとに、よりよいまちづくりのため、どんな助言や支援ができるかを研究し、実施していきたいと考えています。

12月は

地球温暖化防止月間 です

平成9年12月、京都で地球温暖化に関する「気候変動枠組条約第3回締約国会議（COP3）」が開催されました。

これをきっかけに、12月が「地球温暖化防止月間」として定められました。

地球温暖化って何？

ことしは、洞爺湖サミットが開催されたこともあり、「地球温暖化」という言葉を耳にする機会が多くなりました。

地球温暖化は、地球規模で気温が上昇する現象で、温暖化による異常気象の発生や生態系への悪影響が危惧されている問題です。この問題は、二酸化炭素やフロンガスなどの温室効果ガスが空気中にふえていることが原因とされています。

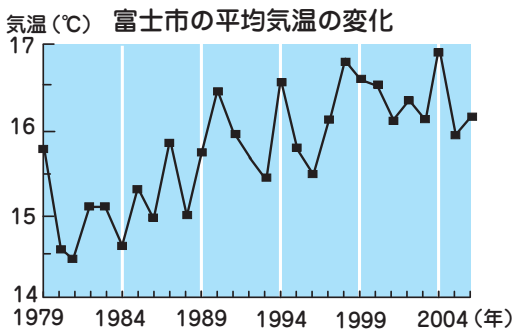
気温の上昇を抑えるためには、石油や石炭などの化石エネルギーの使用を削減し、温室効果ガスを減らす必要があります。

富士市でも地球温暖化現象が：

皆さんは、日ごろの生活の中で「富士市の気温が上昇しているな」と感じることはありませんか？
実は、富士市でも20年前と比べて温暖化の傾向が見られます。

このまま気温が上昇し続ければ、異常気象の発生やいままでになかった病害虫による被害などが起こる可能性があります。

富士市の気温上昇は一概に地球温暖化の影響とは言えませんが、富士市の地場産品のお茶やミカンの生産にも悪影響が出てくるかもしれません。



みんなの力で

地球温暖化を食い止めよう！

富士市の目標

富士市環境基本計画では、市内で排出される二酸化炭素排出量を、平成22年度には平成2年度と同じ水準に抑制することを目標としています。

あるある、富士市の温暖化対策！

「太陽光発電システム」をはじめとして、地球に優しいエコライフを始めるための補助金を各種用意しています。

また、児童向け啓発冊子「エコチャレンジ」の配布のほか、環境学習会への環境アドバイザー派遣事業、ポスター展や環境フェアの開催などにより、市民の皆さんに向けて温暖化防止の啓発活動を行っています。



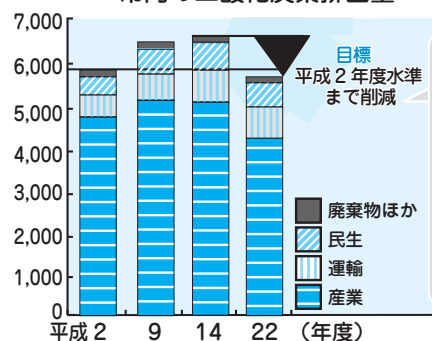
ポスター展



環境アドバイザーを小学校などに派遣



(千トン) 市内の二酸化炭素排出量



産業部門による削減 -56万9,000トン
 民生部門による増加 +5,000トン
 運輸部門の増加 +3,000トン
 廃棄物による増加 +1,000トン
 電力供給業者による削減 -19万3,000トン

地球温暖化の影響なのかもしれない...

珊瑚礁の白化

異常高水温によって、海中の生物が生息できなくなる可能性があります。



(モルディブ海中)

砂漠化・豪雨

気候変動によって、新たな地域で洪水や干ばつが発生すると危惧されています。



拡大を続けるホルチン砂漠 (中国北部内モンゴル自治区)

海面水位の上昇

氷河が溶け、低地や島が水没の危機にあります。



(南太平洋ツバル島)

これらの被害が重なり、さらにひどい被害を受けることが考えられます。

全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<http://www.jccca.org/>) から

環境

境に優しい設備を導入する際は、各種補助金をご活用ください！

少しの燃料でお湯が沸くから経済的
高効率給湯器設置費補助金

【対象】

- ・ 太陽熱温水器
 - ・ ヒートポンプ給湯器
 - ・ 潜熱回収型給湯器
 - ・ コージェネレーション給湯器
- ※申請前に省エネ相談員からのアドバイスを受けていただきます。

環境総務課 ☎(55)29002

太陽の光で電気をつくる
住宅用太陽光発電システム
設置費補助金

【対象】

- ・ 3キロワット以上の住宅用太陽光発電システム

【補助金額】 一律10万円

環境総務課 ☎(55)29002

家庭で出た生ごみを家庭で堆肥化
家庭用生ごみ処理機購入費補助金

【対象】 電気式生ごみ処理機

【補助金額】

購入価格の2分の1に相当する金額(1000円未満の端数は切り捨て) ※上限3万円。

廃棄物対策課 ☎(55)2769



※詳しくは市ウェブサイト、または各担当課にお問い合わせください。

屋根に降った雨水を効率的に大地へ浸透
雨水浸透・貯留施設
設置費補助金

【対象】

- ・ 雨水浸透施設・雨水貯留施設

【補助金額】

該当雨水浸透施設などの設置に要する経費に相当する金額

○ 雨水浸透施設

(建築面積により最高4基まで)

A型 1基につき上限6万円

B型 1基につき上限3万円

○ 雨水貯留施設

住宅1棟につき1基上限3万円

河川課 ☎(55)2833

潤いと安らぎを与える緑の垣根
生け垣づくり補助金

【対象】

- ・ 住宅敷地の周囲につくる生け垣

【補助金額】

生け垣づくりにより要した経費、または別に定める標準工事費のいずれか低い額の3分の1に相当する金額 ※上限5万円。

みどりの課 ☎(55)2793

★購入を決める前に必ずお読みください★

○事前に工事に着手したものは補助の対象になりません。必ず契約・購入の前に補助金申請をしてください。

○各機器の購入を検討する際は、できる限り多くの業者から話を聞き、納得できる業者と契約することをお勧めします。

環境フェアでは、これらエコ製品の展示や実演も行います。購入を考えている皆さんは、ぜひ、環境フェアに来場の上、ご相談ください。

富士市 環境フェア

とき 12月6日(土) 10:00~17:00
ところ ふじさんめっせ

市民・事業者・行政のさまざまな取り組みや商品を紹介します。また、地産地消を進めるため、地元産の野菜やシラスの直売、フリーマーケットなどの併催イベントも行われます。

環境総務課 ☎55-2902



富士市では、市民サービスの向上を目指して約2,430人（平成20年11月1日現在）の職員が各分野で働いています。皆さんに一層のご理解をいただけるよう、支給される給与や人事に関する仕事について公表します。なお、公表内容はすべて平成20年4月1日時点のものです。詳しい情報は、市ウェブサイトでもごらんになれます。

給与などの状況

職員給与費の状況 （平成20年度 普通会計予算）

職員数(A)	1,605人	
給与費	給料	65億9,497万6,000円
	職員手当	16億1,959万4,000円
	期末勤勉手当	28億4,726万6,000円
	合計(B)	110億6,183万6,000円
1人当たりの給与費(B/A) 689万2,000円		

職員手当とは扶養手当、住居手当などの諸手当で、退職手当は含まれていません。

人件費の状況 （平成19年度 普通会計決算）

歳出総額(A)	754億6,833万6,000円
人件費(B)	148億 806万7,000円
人件費の比率(B/A)	19.6%
平成18年度の人件費の比率 20.2%	
普通会計の人件費には、市長や議員などに支給される給料・報酬などが含まれています。	

平均給料月額、平均年齢 （平成20.4.1現在）

一般行政職	34万9,400円(42.0歳)
技能労務職	31万8,700円(43.2歳)

一般行政職は、一般行政事務に従事する事務・技術職員をいい、技能労務職は清掃業務員・給食調理員などをいいます。

経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 （平成20.4.1現在）

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般行政職	大学卒	27万5,794円	33万3,605円	37万7,148円
	高校卒	22万1,000円	29万2,071円	34万5,950円
技能労務職	高校卒	18万6,300円	23万7,125円	32万2,600円

職員の初任給の状況 （平成20.4.1現在）

		富士市	国
一般行政職	大学卒	17万8,800円	I種 18万1,200円 II種 17万2,200円
	高校卒	14万4,500円	III種 14万 100円
技能労務職	高校卒	14万4,500円	13万7,200円

退職手当の状況 （平成19年度普通会計決算）

区分	富士市			国	
	自己都合退職	勸奨退職	定年退職	自己都合退職	勸奨・定年退職
勤続20年	23.5月分	30.55月分	23.5月分	30.55月分	
25年	33.5月分	41.34月分	33.5月分	41.34月分	
35年	47.5月分	59.28月分	47.5月分	59.28月分	
最高限度	59.28月分	59.28月分	59.28月分	59.28月分	
1人当たりの平均金額	297万円	2,696万1,000円	2,796万4,000円	—	
平均年齢	36.6歳	55.7歳	60歳	—	

勸奨退職の場合は、国と同じく定年前早期退職特別措置（2～20%加算）があります。

特別職の給料・報酬の状況 （平成20.4.1現在）

区分	月額	期末手当
給料	市長	100万円
	副市長	81万円
報酬	議長	63万円
	副議長	56万5,000円
	議員	50万円
		6月期 2.15月分 12月期 2.35月分 計 4.5月分 (役職加算20%)

(月額は平成8.1.1改定)

一般行政職の級別職員数などの状況 （平成20.4.1現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	合計
標準的な職務	主事補 技師補	主事 技師	上席主事 上席技師	主査	主幹	統括主幹 参事補	課長 参事	課長	部長	
職員数(男)	59人(39人)	127人(96人)	114人(84人)	219人(156人)	112人(89人)	111人(99人)	107人(104人)	14人(14人)	13人(13人)	876人
(女)	(20人)	(31人)	(30人)	(63人)	(23人)	(12人)	(3人)	(0人)	(0人)	
構成比	6.7%	14.5%	13.0%	25.0%	12.8%	12.7%	12.2%	1.6%	1.5%	100.0%

問い合わせ 人事課

人事に関して ☎55-2711
 給与に関して ☎55-2712
 福利厚生に関して ☎55-2713
 研修に関して ☎55-2714

☎53-6669

✉ jinji@div.city.fuji.shizuoka.jp



定員の状況

(単位：人 各年4.1現在)

部門 区分	一般行政部門										特別行政部門			公営企業等部門					合計
	議会	総務企画	税務	民生	衛生	労働	農林水産	商工	土木	小計	教育	消防	小計	病院	水道	下水道	その他	小計	
職員数	H19 12	209	84	301	168	4	38	21	189	1,026	320	265	585	514	43	48	66	671	2,282
	H20 12	269	83	298	166	4	37	23	187	1,079	270	266	536	515	41	47	59	662	2,277
差引	0	60	△1	△3	△2	0	△1	2	△2	53	△50	1	△49	1	△2	△1	△7	△9	△5

職員数は市長や副市長などの特別職以外の職員数であり、休職者や派遣職員などを含み、臨時及び非常勤職員を除いています。

福利厚生の状況

定期健康診断の状況

(平成19年度)

区分	市長部局	教育委員会	中央病院	計
対象者	1,338人	249人	494人	2,081人
受診者	1,329人	248人	494人	2,071人
受診率	99.3%	99.6%	100%	99.5%

公務災害などの認定状況

(平成19年度)

区分	市長部局	教育委員会	中央病院	計
公務災害	14件	4件	24件	42件
通勤災害	1件	0件	0件	1件
計	15件	4件	24件	43件

そのほかの主な福利厚生事業

ライフプラン事業

職員の生涯生活設計(ライフプラン)の意識啓発を図るため、58歳を対象に「退職準備型」、50歳を対象に「生涯生活充実型」、30～40歳代を対象に「生活創造型」のセミナーを開催しました。

被服の貸与

職員の公務能率の向上を図るため、職員に対し作業服などの被服貸与を行いました。

職員互助会の運営

地方公務員法第42条と富士市職員互助会設置条例に基づき互助会を設置し、職員の福利厚生事業を実施しています。なお、富士市職員互助会は、職員の会費と市などの助成金で運営されています。

職員互助会助成金 7,055万7,273円

内訳 (市助成金 5,771万9,171円)
 (他企業会計等助成金 1,283万8,102円)

公平委員会の状況

公平委員会とは、地方公共団体職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するための機関です。

富士市と岳南排水路管理組合は、地方公務員法第7条第4項の規定により、共同で公平委員会を設置しています。

公平委員会の権限は、地方公務員法第8条第2項により、おおむね次のように定められています。

- 職員の給与や勤務時間、そのほかの勤務条件に関する要求を審査・判定し、必要な措置をとること
- 職員に対する不利益な処分についての不服申し立てに対する議決や決定をすること
- 職員の苦情を処理すること

公平委員会の業務の状況

(平成19年度)

業務の種類	件数
勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
不利益処分に関する不服申し立ての状況	0件

研修の状況

(平成19年度)

区分	対象職員・人数	主な内容
基本研修	新規採用職員、昇任者など 1,153人	政策形成研修、マネジメントに関する研修など
専門・特別研修	受講希望者など1,690人	法律講座、講演会など
派遣研修	専門知識・技能の習得を要する職員 118人	市町村アカデミーなどの外部研修機関へ派遣
海外調査研究	2人	先進事例の調査研究
自己啓発支援	146人、12グループ	通信研修、自主研究

富士市立中央病院からのお知らせ

産婦人科を受診する皆さん、市民の皆さんへ

産婦人科の診療を再開します

富士市立中央病院は、平成21年3月をもって産婦人科医引き揚げの申し入れがあったことから、産婦人科医の確保に取り組んできました。

このたび、浜松医科大学から「富士市立中央病院の産婦人科の現体制を維持できるよう産婦人科医を派遣する」と連絡があり、平成21年4月からの産婦人科の診療体制が確保される見通しが立ちました。

東京慈恵会医科大学から小児科医が引き続き派遣されることになっており、これにより「地域周産期母子医療センター」の存続が可能になりました。

なお、ことし4月から、平成21年4月以降の産婦人科を休止することを想定して対応してきましたが、当面は、周産期医療体制及び救急医療体制を維持することを最優先として、産婦人科診療を行います(右記)。

産婦人科を受診する皆さん、市民の皆さんには、大変ご心配をおかけしましたことをおわび申し上げます。

今後の産婦人科診療について

- 1 分娩予定日が平成21年3月以降の人
受け入れを再開しました。
- 2 産科・婦人科系疾患の救急受診者
平成21年3月以降も受け入れを継続します。
- 3 婦人科系の新規受診者
受け入れは、かかりつけ医からのFAX予約のみとします。なお、不妊症・婦人科悪性腫瘍の新規受診者は、医師の交代による新体制が確立されるまで、原則として受け入れません。
- 4 現在通院中の受診者
経過観察のみの人には、紹介状をお渡しし、地域や近隣の診療所での受診をお勧めします。

産婦人科相談窓口を開設中ですので、ご利用ください。

ところ 総合相談センター
(中央病院1階エントランスホール北側)
受付時間 8:30~16:30(土・日曜日、祝休日を除く)
☎52-1131(内線2046)

問い合わせ 富士市立中央病院 病院総務課
☎52-1131(内線2214)

年末の交通安全県民運動

12月15日(月)~31日(水)

安全は みずか 自ら うちから 地域から

● 運動の重点 ●

- 1 夕暮れ時から夜間の交通事故防止
- 2 飲酒運転の根絶
- 3 自転車・二輪車の交通事故防止

特に気をつけたいのはコレ!

夕暮れ時から夜間は「トワイライト作戦」!

年末に向かい外出機会がふえるこの時期は、日の入りも早まり、夕暮れ時~夜間はあたりが見えにくくなるため、事故が起こりやすくなります。事故を防止するために、次のことに注意しましょう。

▼ドライバーは…

早目(午後4時ごろ)にライトをつけ、見通しの悪い道路ではハイビームを効果的に活用しましょう。

▼自転車に乗る人は…

自転車に反射材を装着し、早目にライトをつけ、体にも反射材を着用しましょう。

▼歩行者は…

反射材を着用したり、明るい色の服を着たりして、自分の存在をドライバーに知らせるように心がけましょう。

と き	行 事	と ころ	
15日(月)	《街頭指導・広報の日》		
	7:00~8:00	街頭指導及び広報	各地区・市役所駐車場
	18:30~18:50	富士市交通安全指導員視閲式	市役所駐車場
16日(火)	19:00~20:00	主要交差点街頭指導	国道139号沿い
	7:40~8:30	高校生自転車通学街頭指導	市内6か所
17日(水)	15:30~	トワイライト号で行く移動交通教室	市内
	9:30~10:00	園児セーフティスクール	富士川第二幼稚園
18日(木)	11:00~11:45	チャイルドシート講習会	フィランセ東館
	10:00~11:00	園児セーフティスクール	松千代保育園
	15:00~	飲酒運転追放宣言書提出	富士警察署
	17:00~18:00	行く年来る年交通安全	イオン富士南ショッピングセンター
19日(金)	18:30~19:30	富士市交通安全指導員街頭指導	市内
	《飲酒運転根絶の日》		
22日(月)	19:00~20:00	飲酒運転追放夜間パトロール	JR富士駅・吉原中央駅周辺
24日(水)	9:00~12:00	高齢者自転車安全乗り方大会	昭和自動車学校
25日(木)	13:00~17:00	児童見守り巡回パトロール	市内
	《夕暮れ時から夜間の交通事故防止の日》		
26日(金)	16:00~17:00	夕暮れ時のライトオン・オールシートセーフティ作戦	ロゼシアター西側交差点
	18:30~20:00(うち1時間)	主要交差点街頭指導	各地区

10月の できごと

一秒でも早く
命を助けるために



「職人さんってすごいね！」



富士市技能フェスティバル

10月5日 ふじさんめっせ

技能職のすばらしさや手づくり品のよさを市民に広めようと、市技能職団体連絡協議会が毎年開催しています。「ミニ畳ござ」などの製作体験コーナーでは、子どもたちが熟練の職人のアドバイスを受けながら、ものづくりの楽しさを実感していました。

富士市西消防署 鷹岡救急隊発隊式

10月1日 中央消防署

市消防本部は、西消防署管轄内の鷹岡分署に、市内で6隊目となる救急隊を発隊させました。救急救命士3人を含む隊員10人が配属され、市民のために全力を尽くすことを誓いました。これにより、現場到着時間が短縮されるなど、救急体制の強化が期待されます。

富士市社会福祉大会

10月7日 ロゼシアター

市と市社会福祉協議会から、社会福祉に貢献した人や団体に表彰状・感謝状が贈呈されたほか、県ジョブコーチの芦澤晴己さんによる体験発表、義足のランナー島袋勉さんによる記念講演が行われました。2人の実体験に基づく話に、来場者は熱心に耳を傾けていました。

福祉を
より身近に



「かがや姫の里」
をアピール



第24回国民文化祭プレフェスティバル かがや姫シンポジウム

10月21日 ロゼシアター 来年開催される「第24回国民文化祭・しずおか2009」のプレイベントとして、かがや姫伝説と富士地域とのかかわりについて認識を深めようと、専門家の講演や討論が行われました。また、創作舞踊「かがや」も披露され、会場の雰囲気盛り上げました。

富士パートバンクが移転します

商業労政課 ☎55-2778

12月1日から富士パートバンクが移転します。

移転先 本町2-2 (JR富士駅前 高橋ビル第3 1階)

●開設時間 8:30～17:00 日曜日、祝休日、年末年始は休み

●駐車場はありませんので、公共交通機関などをご利用ください。

●11月29日(土)は移転引越のため、休業します。

問い合わせ ハローワーク富士 (富士公共職業安定所) ☎51-2151
富士パートバンク ☎60-5100

五菱会ヤミ金融事件被害者のための無料相談

市民安全課 ☎55-2750

多重債務者相談ウイーク特別相談として、先に被害回復給付金支給申請手続が開始された五菱会ヤミ金融事件被害者のための相談窓口を開設します。

昭和63年～平成15年8月ごろまでにヤミ金融被害に遭った人は、この機会にぜひご相談ください。

また、サラ金などの借金でお困りの人の無料相談も実施しています。

いずれも予約制、秘密は厳守します。

①五菱会ヤミ金融被害者無料相談

とき 12月12日(金) 10:00～12:00

②定例司法書士無料相談

とき 毎月第1・3金曜日 14:00～16:00

…①②とも…

ところ 市民相談室 (市役所3階)

定員 8人 (先着順)

申し込み 事前に直接または電話で市民安全課市民相談室へ

12月の市役所休日開庁日

開庁日 12月7日(日) 9:00～16:00

開庁窓口

★市民課 (☎55-2747)

★収税課 (☎55-2729)

★国民健康保険課 (☎55-2751)

★廃棄物対策課 (☎55-2770)

12月 移動図書館車ふじ号の巡回日程

中央図書館 ☎51-4946

日	場所と貸し出し開始時刻
2・16日(火)	天間田代区公会堂駐車場(10:00) ハックドラッグ川成島店第2駐車場(14:00) JA富士市壺堀支店駐車場(15:00)
3・17日(水)	駿河台団地(3日のみ14:15) 富士見台市営住宅集会所前(15:00)
4・18日(木)	滝戸団地前(14:00) 岩本山団地集会所駐車場(15:00)
5・19日(金)	スーパー吉川中里店駐車場(10:00) すどの杜(19日のみ11:00) 四丁河原南公会堂駐車場(15:00)
6・20日(土)	鈴川中町フードランド前(10:00) 自由ヶ丘県営住宅集会所(14:00) 加島の郷(20日のみ15:00)
11・25日(木)	東芝松岡アパート(10:00) 高山県営住宅団地内(14:00) 歴史民俗資料館駐車場(15:00)
13・27日(土)	富士信用金庫中丸支店駐車場(10:00) 城山町公会堂(14:00) 青少年センター駐車場(15:00)

※都合により中止・変更する場合があります。
※休館日は1・8・15・22・29～31日です。

育てよう一人一人の人権意識 ～思いやりの心～

かけがえのない命を大切に～

12月4日(木)～10日(水)は人権週間です。

常設相談所 静岡県人権擁護委員連
合会富士支局(法務局内) ☎53-1200
福祉総務課 ☎55-2757

「来て見て実感! フラジルの魅力」 パネル展

とき 12月2日(火)～7日(日)
9:00～22:00

ところ 富士市交流センター 2階
問い合わせ 静岡県多文化共生室
☎054-221-3316

tabunka@pref.shizuoka.lg.jp
国際交流室 ☎55-2704

認知症・介護予防情報

2か月に一度、掲載します

……介護予防に取り組みましょう! ……

生涯にわたり自立した生活を送るためには、「運動器の機能向上」「口腔機能の向上」「栄養改善」は欠かせません。次のことに気をつけて生活しましょう。

①毎日の生活に運動を取り入れましょう
立つ、座る、階段の上りおりなど日常生活の活動には、下半身の筋肉が特に大切です。「歩くこと」と「筋力アップ体操」を毎日心がけましょう。

②おいしく楽しくバランスよく食べましょう

高齢期は低栄養に注意が必要です。3食バランスよくとり、たんぱく質と油脂類が不足しないように注意しましょう。

③お口の健康を保ちましょう

お口の手入れは、歯の病気や口臭を防ぎます。また舌やほおなどの筋肉を鍛えると、飲み込む力を高め誤嚥性肺炎も防げます。

【問い合わせ】

富士市高齢者地域包括支援センター
(フィランセ2階) ☎66-3405

お知らせ

夜間・日曜納税相談 ～市役所～

（市県民税・固定資産税・軽自動車税）

12月7日(日) 9:00～16:00

12月15日(月) 17:00～19:00

収税課（3階） ☎55-2730

（国民健康保険税）

12月7日(日) 9:00～16:00

12月15日(月)・16日(火) 17:00～19:00

国民健康保険課（3階） ☎55-2753

障害者、特別障害者（認知症・寝たきり高齢者）の認定について

介護保険課 ☎55-2741

対象 身体障害者

手帳などの交付を

受けていない65歳

以上の人で、6か

月以上の寝たきりや認知症など日

常生活に支障がある人

内容 所得税、住民税の障害者控除・特別障害者控除の対象者認定書の交付

申し込み 随時受け付けています。

直接介護保険課へ



住生活総合調査にご協力ください

住宅政策課 ☎55-2817

12月1日に全国一斉に実施されます。

目的 住生活全般に関する実態や居住者の意向などを調査し、住生活の安定・向上に係る総合的な施策を推進する際の資料を得る

対象 10月に実施された住宅・土地統計調査に回答した世帯のうち、全国で10万世帯



献血にご協力を

福祉総務課 ☎55-2757

12月の献血

日	場所	時間
2日(火)	株マルダイ(大淵)	9:00～15:30 (昼休み11:30～12:30)
4日(木)	市役所駐車場	9:30～16:00 (昼休み12:00～13:00)
	富士市交流プラザ	9:00～16:30
14日(日)	ジャンボエンチャー富士店駐車場	9:30～16:00 (昼休み12:00～13:15)
18日(木)	市役所駐車場	9:30～16:00 (昼休み12:00～13:00)
26日(金)		

第42回 富士市展図録の発刊

文化振興課 ☎55-2874

本年度の富士市展（絵画・彫刻・書道・写真・工芸）の図録を発刊しました。

発刊部数 1,000部

配布場所 文化振興課（市役所7階）

図録代金 1冊200円（税込み）

第45号市民文芸審査結果

文化振興課 ☎55-2874

審査の結果、第45号市民文芸賞受賞者が決定しました。

- 小説 石田 正洋（柳島）
- 随筆 千葉 眞佐枝（今泉8）
- 児童文学 石田 正洋（柳島）
- 詩 榊原 秀子（松岡）
- 短歌 吉田 令子（久沢2）
- 俳句 梶原 勝雄（厚原）
- 川柳 松井 敏子（久沢）

建物を取り壊した場合は届け出を

資産税課 ☎55-2744

固定資産税の課税対象になっている建物を取り壊した場合は、現地を確認しますので、資産税課家屋担当へご連絡ください。

なお、法務局へ不動産登記法による滅失登記の申請をされた場合は、連絡の必要はありません。

身体障害者補助犬セミナー

～身体障害者補助犬のことをもっと知ろう～

障害福祉課 ☎55-2911

とき 12月23日(火) 天皇誕生日

13:30～15:30（受付13:00）

ところ ふじさんめっせ会議室兼小展示場

内容 聴導犬トレーナーや盲導犬と生活している人の話、介助犬デモンストレーションなど

参加費 無料（当日直接会場へ）

問い合わせ NPO法人静岡県補助犬

支援センター ☎054-247-0582

チャレンジド・ふじ ☎53-5229

児童扶養手当振り込みのお知らせ

12月11日(木)に12月期（8月～11月分）の児童扶養手当を受給者の口座に振り込みます。ご確認ください。

子育て支援課 ☎55-2738

平成20年度前期 住民基本台帳の一部の写しの閲覧状況 平成20年4月1日～9月30日

市民課 ☎55-2746

閲覧申出者	閲覧年月日	利用目的	閲覧対象	閲覧申出者	閲覧年月日	利用目的	閲覧対象
NHK静岡放送局	平成20年4月24日	6月全国個人視聴率調査	富士岡、中里14人	静岡情報センター	平成20年8月26日	日常の困り事に関する意識調査	原田16人
		第8回日本人の意識調査	富士岡、中里、入山瀬、天間40人			飲料、農薬、農村の役割に関する世論調査	大淵14人
静岡中央調査社	平成20年5月8日	生涯学習に関する世論調査	中丸、鮫島、川成島16人	NHK静岡放送局	平成20年9月4日	生活意識に関する国際比較調査	入山瀬、天間14人
	平成20年5月28日	飲酒と生活習慣に関する調査	大淵27人			11月全国接触者率調査（テレビの見られ方などについての調査）	富士岡、中里14人
榊原経リサーチ	平成20年6月3日	第35回生活意識に関するアンケート調査	今泉6・715人	榊原経リサーチ	平成20年9月10日	11月全国個人視聴率調査	富士岡、中里12人
静岡情報センター	平成20年6月17日	家計消費状況調査	伝法、比奈86人			第36回生活意識に関するアンケート調査	今泉15人
		民法の成年年齢に関する世論調査	石坂14人	静岡中央調査社	平成20年9月17日	第7回生活と意識についての国際比較調査	今泉15人
静岡中央調査社	平成20年7月16日	公共交通機関の安全に関する世論調査	松本17人			静岡総合研名古屋	平成20年9月18日
		家庭生活についてのおたずね	国久保1～323人	平成20年9月19日			
毎日新聞社静岡支局	平成20年8月12日	読書・時事問題についての世論調査	西柏原新田16人	静岡情報センター	平成20年9月30日	家計消費状況調査	今泉、依田橋43人
		臓器移植に関する世論調査	厚原17人			外交に関する世論調査	前田16人
静岡中央調査社	平成20年8月21日					生活のための日本語全国調査	天間25人

脳の健康教室

高齢者地域包括支援センター ☎66-3405
 と き 12月10日からの原則毎週水曜日 10:00～11:30 計12回
 ところ 吉永まちづくりセンター
 対 象 おおむね65歳以上の人で、物忘れの心配がふえた、あるいは外出機会が少なくなったと感じている人など
 内 容 脳いきいき体操・ゲーム
 定 員 30人 (応募者多数の場合抽せん)
 参加費 800円 (保険料)
 申し込み 12月8日までに、電話で高齢者地域包括支援センターへ

チャレンジ!! 陶芸

市立博物館 ☎21-3380
 陶芸を体験してみませんか?
 と き ①12月13日・27日、②平成21年2月14日・28日の各土曜日 9:30～11:30 各月2回で1講座
 ところ 市立博物館工芸棟陶芸室
 内 容 1回目に成形、2回目に絵つけ
 対 象 小学生以上 (小学生は保護者同伴体験)
 定 員 30人 (先着順)
 参加費 1,000円
 申し込み ①は12月6日(土)、②は平成21年2月7日(土)の9:00から受け付けます。直接または電話で市立博物館へ

恩給欠格者、戦後抑留者、引揚者の皆さんへ

福祉総務課 ☎55-2757
 平和祈念事業特別基金では、下記の人に、「特別慰労品」を贈呈しています。
恩給欠格者 該当年数に満たない人
戦後抑留者 戦後抑留されていた人
引揚者 終戦日まで引き続き1年以上外地で生活した人
 請求期限 平成21年3月31日
 ※未請求の人はお早目に申請してください。
 問い合わせ 独立行政法人平和祈念事業特別基金
 ☎0120-234-933 (月～金曜日 9:15～17:15 祝休日を除く)

ほのぼの健康体操、エアロビクス、フィットネスボール体操、女性水泳、小学生水泳、硬式テニス、水中エアロビクス、ボディーシェイプアップ、親子水泳教室

りぷす富士(温水プール) ☎36-2131

教室名	と き (計10回)	ところ	対 象	定員	受講料	受付日	
①ほのぼの健康体操	平成21年1月7日からの毎週水曜日 ①9:30～10:30 ②10:40～11:40	富士柔剣道場	60歳以上	各50人	2,000円	12月17日(水)	
②エアロビクス(午前)	平成21年1月8日からの毎週木曜日 10:00～11:30	市立富士体育館剣道場	一般(高校生以下除く)	25人	5,000円	12月4日(木)	
③フィットネスボール体操	平成21年1月9日からの毎週金曜日 10:00～11:30			20人	4,000円	12月5日(金)	
④女性水泳	平成21年1月9日からの毎週金曜日 10:00～11:30	温水プール	一般女性	各30人	6,000円	12月13日(土)	
⑤小学生水泳	平成21年1月10日からの毎週土曜日 10:00～11:30		小学生		5,000円		
⑥硬式テニス(午前)	平成21年1月13日からの毎週火・金曜日 10:00～11:30	富士総合運動公園庭球場	一般(高校生以下除く)	20人	各6,000円	12月16日(火)	
⑦水中エアロビクス(午前)	平成21年1月19日からの毎週月曜日 10:00～11:30	温水プール				12月8日(月)	
⑧水中エアロビクス(夜間)	平成21年1月19日からの毎週月曜日 19:00～20:30						温水プール 軽体育室
⑨ボディーシェイプアップ	平成21年1月19日からの毎週月曜日 19:00～20:30	温水プール				3～6歳児とその親	
⑩親子水泳	平成21年1月20日からの毎週火曜日 15:30～17:00						

申し込み 各受付日の8:45～9:00(仮受付)に、本人またはその家族が受講料(④⑤⑦⑧⑩は印鑑も必要)を持参し、

①は富士柔剣道場、②③は市立富士体育館、それ以外は温水プールへ

※応募者多数の場合抽せん。

「富士市生きがいデイサービス」新たに1施設でサービスを開始しました

市は、60歳以上で、一人暮らしなどの人を対象に、自立した生活を支援するため、趣味活動・日常生活動作訓練などの通所サービスを行っています。これまで16か所の施設で行ってきましたが、11月6日から、新たに1施設でサービスを開始しました。ぜひご利用ください。

●あったかクラブ(鷹岡市民プラザ) ☎72-1770

と き 火・木・土曜日 10:00～14:00 定員 15人

※このほか、右記の会場には人数に余裕がありますので、お問い合わせください。

- 元気クラブ(社会福祉センター田子浦荘) ☎61-0171
- 快明堂生きがいデイサービス(快明堂介護センター) ☎51-0301
- 原田清流クラブ(鑑石園) ☎52-0085
- かりがね生き生きクラブ(市営住宅上堀団地集会所) ☎62-8787
- たてぼりクラブ(介護サポート富士) ☎65-6151
- ぼかぼかホーム(ヒューマンライフ富士) ☎36-0511
- オアシス倶楽部(JAオアシス吉永) ☎38-2666
- 富士の里生きがいクラブ(ケアハウス富士の里) ☎72-5555
- おたっしゃクラブ(加島の郷) ☎65-1165

介護保険課 ☎55-2741

講座・教室

障害者週間記念事業 高次脳機能障害講演会

障害福祉課 ☎55-2911

と き 12月6日(土) 13:30~16:00
 ところ 富士市交流センター2階多目的ホール
 講師 中島恵子さん(帝京平成大学教授)
 申し込み 当日直接会場へ

心の悩みを癒す メンタルヘルスケアの初級講座

市民協働課 ☎55-2701

日々の生活に悩む人、悩みを聞いてあげる人のための初級講座です。
 と き 12月12日(金) 18:30~20:30
 ところ 富士市民活動センターコミュニティ
 定員 50人
 受講料 2,000円
 申し込み 事前に電話で、NPO法人グリーン・ハート・プロジェクトへ ☎055-931-2118

点訳(入門編)講習会 ~文字を点字にしてみませんか?~

障害福祉課 ☎55-2911

と き 平成21年1月10日からの毎週土曜日 9:30~12:00(2月21日は13:00~15:30) 計8回
 ところ フィランセ東館2階ふくし学習室
 対象 市内在住または在勤で、講習会終了後に点訳ボランティアとして活動できる人で、パソコンを持っている人
 定員 10人(応募者多数の場合抽せん)
 受講料 無料(ただし点訳ソフト代5,985円が必要)
 申し込み 12月15日までに、電話で障害福祉課へ

富士警察署管内交通事故 (10月31日現在)

	年間累計	昨年比
件数	2,026件	-175件
死者	16人	+8人
負傷者	2,574人	-213人

安全は **自ら** うちから **地域から**

富士発・女と男のフォーラム 「女性史講座へのお誘い」

男女共同参画課 ☎55-2724

第3回 近代・つくられた「男」の軌跡 ~「男性史」の誕生~
 と き 12月15日(月) 10:00~12:00
 ところ フィランセ西館3階会議室1
 講師 平井和子さん(女性史研究家)
 定員 60人程度(先着順)
 受講料 無料
 申し込み 12月5日~12日に、電話またはFAXに、住所、氏名、電話番号を記入し男女共同参画課へ ☎53-6663

ドッチビー教室

スポーツ振興課 ☎55-2876

と き 平成21年1月16日からの毎週金曜日 19:00~21:00 計4回
 ところ 市立富士体育館
 対象 市内在住の小学生以上
 定員 50人(応募者多数の場合抽せん)
 受講料 200円
 申し込み 12月22日(必着)までに、往復はがきまたはEメールに、住所、氏名、年齢(学年)、電話番号、「ドッチビー教室」を記入し、〒417-8601 富士市教育委員会スポーツ振興課へ
 ☎ky-sports@div.city.fuji.shizuoka.jp

駿河看護専門学校 光輝祭 ~Happy Life~

と き 12月7日(日) 10:00~15:00
 ところ 駿河看護専門学校(中之郷)
 内容 足浴、ヨガ、バザー、模擬店など
 駿河看護専門学校 ☎81-5011

f-Biz チャレンジセミナー vol.3 「2008年のヒット商品にみる消費の変化」

工業振興課 ☎55-2779

と き 12月12日(金) 18:30~20:00
 ところ 中央図書館分館1階学習室
 講師 為定明雄さん(日本経済新聞社 産業地域研究所長)
 対象 新規ビジネスに興味がある人、中小企業・商店経営者、会社員など
 定員 50人(先着順)
 受講料 無料
 申し込み 事前に、電話またはFAX・Eメールで富士市産業支援センター f-Bizへ ☎30-6363
 ☎30-6364 info@f-biz.jp

外国人に教えるための 「日本語ボランティア入門講座」

国際交流室 ☎55-2704

と き 平成21年1月13日からの毎週火曜日 19:00~20:30 計10回
 ところ 富士市交流センター会議室2
 対象 外国人に日本語を教えたい人
 定員 15人(応募者多数の場合抽せん)
 受講料 1,000円(テキスト代)
 申し込み 12月12日までに、直接または電話・FAX・Eメールで国際交流ラウンジFILS(富士市交流プラザ内)へ ☎64-6400 ☎64-6404
 info@fils@div.city.fuji.shizuoka.jp

12月の納期 12月10日~25日

固定資産税・都市計画税 第4期
 収税課 ☎55-2730
 国民健康保険税 第6期
 国民健康保険課 ☎55-2753
 介護保険料 第6期
 介護保険課 ☎55-2766

JFA・りぶす富士 キッズ(U-6)サッカーフェスティバル2008 参加チーム募集

と き 平成21年1月25日(日)
 (雨天の場合は2月1日(日))
 ところ 富士総合運動公園陸上競技場
 対象 3~6歳の未就学児のチーム(1チーム8人以上)とその親
 定員 16チーム(先着順)
 内容 子どもたちによるサッカーの試合、親子によるゲーム

りぶす富士(温水プール) ☎36-2131

参加費 無料
 申し込み 12月7日~21日に、申込用紙(温水プール、陸上競技場、市立富士体育館で配布)に必要事項を記入し、直接またはFAXで温水プールへ ☎35-5464



暮らしの カレンダー

12月 DECEMBER

【師走】

- 地球温暖化防止月間
- 大気汚染防止推進月間
- 歳末たすけあい運動
- こども電話相談強調月間

12月の 博物館

第1日曜日「博物館の日」
 手すき・はたおり・型染め体験・松ぼっくりツリーづくり ほか 7日
 チャレンジ!! 陶芸 13、27日
 富士の型染教室 16日
 「映像にのこされた富士」展 ~21日
 はたおり体験 21日
 休館日 1、8、15、22、24、28~31日



「チャレンジ!! 陶芸」から

1月	離乳食講習会・かみかみ期 (フィランセ西館) 消費者被害防止年末キャンペーン期間 ~10日 [世界エイズデー] [冬の省エネルギー-総点検の日]
2火	「来て見て実感! ブラジルの魅力」パネル展 (富士市交流センター) →P12 すくすく赤ちゃん講座 (フィランセ西館) 献血 (株マルダイ) →P13
3水	お母さんお父さん教室、結婚相談 (フィランセ東館) 離乳食講習会・もぐもぐ期 (フィランセ西館) 障害者週間 ~9日
4木	献血 (市役所駐車場・富士市交流プラザ) →P13 1歳6か月児健診 (フィランセ西館) 人権週間 ~10日 →P12
5金	3歳児健診 (フィランセ西館)
6土	静岡県市町村対抗駅伝競走大会 (静岡市) 高次脳機能障害講演会 (富士市交流センター) →P15
7日	地域防災訓練 市民課など窓口開設 →P12 日曜納税相談 (市役所3階収税課・国民健康保険課) →P13 駿河看護専門学校光輝祭 →P15
8月	離乳食講習会・ごっくん期 (フィランセ西館)
9火	すくすく赤ちゃん講座 (フィランセ西館) 普通救命講習 (消防防災庁舎)
10水	お母さんお父さん教室 (フィランセ東・西館) 結婚相談 (フィランセ東館)
11木	1歳6か月児健診 (フィランセ西館)
12金	3歳児健診 (フィランセ西館) 大淵穴原七面堂御会式
13土	
14日	「安心のまち今泉」をめざす大集会 (吉原第二中) 天間地区市民安全大会 (天間小) 献血 (ジャンボエンチャオ富士店駐車場) →P13 結婚相談 (フィランセ東館) 鷹身まつり (久沢)
15月	年末の交通安全県民運動 ~31日 →P10 離乳食講習会・もぐもぐ期 (フィランセ西館) 夜間納税相談 (市役所3階収税課・国民健康保険課) →P13 子どもの安全を守る市民行動の日

16火	夜間納税相談 (市役所3階国民健康保険課) →P13 すくすく赤ちゃん講座 (フィランセ西館)
17水	お母さんお父さん教室、離乳食講習会・ごっくん期 (フィランセ西館) 結婚相談 (フィランセ東館)
18木	献血 (市役所駐車場) →P13 1歳6か月児健診 (フィランセ西館)
19金	3歳児健診 (フィランセ西館) [食育の日]
20土	
21日	いちばの朝市 (公設地方卸売市場) 家族ふれあいサンデー 麻薬・覚せい剤撲滅の日 [冬至]
22月	
23火	身体障害者補助犬セミナー (ふじさんめっせ) →P13 [天皇誕生日]
24水	結婚相談 (フィランセ東館)
25木	1歳6か月児健診 (フィランセ西館) 夜間納税相談 (市役所3階収税課) 固定資産税・都市計画税第4期納期限 →P15 国民健康保険税・介護保険料第6期納期限 →P15 [クリスマス]
26金	献血 (市役所駐車場) →P13 [官公庁仕事納め]
27土	
28日	ロゼシアター臨時休館 12:00~
29月	年末特別収集・持ち込みごみ受け入れ ~30日 「おしえてコールふじ」休み ~1月3日
30火	
31水	工業統計調査 [大みそか]

平成20年11月20日号 (毎月5日・20日発行)

こちら編集室

11月1日に富士川町が富士市と合併しました。旧富士川町では「広報ふじかわ」を担当し、町の情報発信を担ってきました。広報に縁あってか、新たな富士市でも「広報ふじ」の編集に携わることになりました。積極的な取材を心がけ富士市の魅力を探り、広報紙を通じて旧富士川町と富士市の情報のかけ橋となるような紙面づくりに努めていきます。まちで広報スタッフを見かけたときは、気軽に声をかけてください。蛍光色の黄色いジャンパーを着たアンパンマン顔が目印です。よろしくをお願いします。(アンパンチ)

人口 261,421人 (前月比+17,064)
 男 129,536人 (+8,394)
 女 131,885人 (+8,670)
 世帯 95,527世帯 (+5,725)

10月1日現在の
両市町の合計値

編集・発行 富士市総務部広報広聴課
 〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
 ☎0545-51-0123(代) ☑0545-51-1456